

地域の方々と交流できる学校

飯樋小学校の北・西校舎が完成

今年の春から改修工事を進めてきた飯樋小学校の北・西校舎がこのほど完成しました。今回の改修では、既存の校舎に耐震補強を行い、内外装を南校舎に合わせて張り替えただけで、地域の人たちの交流スペースを新たに設けました。また、子どもたちの作品及び村の文化財等を展示するホールや、小型の風力・太陽光発電システムを設置するなど、特色ある造りになっています。今後、子どもたちが学習するだけでなく、地域の方々と交流できる学校として、（みんなにやさしいバリアフリーの造り）その活用が期待されます。今回の工事で、南校舎と合わせ3年間かけて行ってきた飯樋小学校の大規模改修が終わり、12月には新校舎の落成式が実施される予定です。今回は、完成したばかりの北・西校舎を一つ早くご紹介いたします。



▲完成した北校舎の外観

畳コーナー



18枚の畳が敷かれており、地域の人たちとの交流スペースや地域のミニデイサービスなどにも利用できます。

小型風力・太陽光発電システム



風力と太陽光によって発電した電気は、サロンの照明などに使われます。

視聴覚室



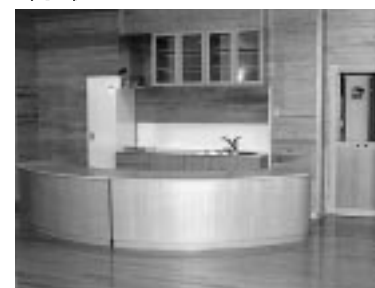
スクリーンとオーディオ機器が備えられ、子ども会での上映会などにも利用できます。

音楽室



天井と壁に吸音板を使用した音楽室には、発表用のステージが設置されています。

サロン



この部屋の電気は、小型風力・太陽光発電によってまかなわれます。冬期間など電力が弱い時は、通常の電気を使用します。

昇降機



校内には2台の昇降機が設置されています。

家庭科室



地域のミニデイや料理教室などでも使用できるように、大型のガス台が5つ設置されています。

展示ホール



子ども達の作品や、民具・文化財などを展示するスペースです。

理科室



図工室

